

読売ジャイアンツ・アカデミー野球クリニックの開催



8月31日、在サンパウロ日本国総領事館およびブラジル中西部日系人協会（伊沢祐二会長）は、読売ジャイアンツアカデミーの平岡政樹コーチ（30）を招待し、少年野球チームの生徒約30名を対象に野球クリニックを実施した。

今回の野球指導は、日本とブラジルの外交関係樹立120周年および在サンパウロ日本国総領事館開設百周年を記念して伊沢会長が読売ジャイアンツアカデミーに指導者派遣を依頼し、同アカデミーの快諾を得て実現したもの。今回のクリニックには、中前総領事も参加した。青空に恵まれた同日、インダイアトゥーバ日伯文化体育協会付属の野球場では、揃いのユニフォームを着た生徒たちが平岡コーチの指導の下、入念な準備体操を行い、ボールの握り方や補球、投球フォームなど、基本的な動きを確認していた。

平岡コーチは、「立派な野球場に感心した。ブラジルはサッカーが盛んだが、子供たちにはもっと野球の魅力を知ってもらいたい。今回のクリニックが日本とブラジルのスポーツ交流の場となれば大変嬉しい」と述べた。インダイアトゥーバの他にマツ・グロッソ州カセレス、クイアバ、ヴァルゼア・グランデ、そしてブラジリアでも野球クリニックが実施された。

